

働きたい人の数だけ働く場所を!

人間を主役にした人材雇用開発

C-STEP ニュース No.27



発行人/松本 隆
発行所/社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター
〒556-0027 大阪市浪速区木津川12丁目3番8号
[A'ワーク創造館]内
tel.06-6567-6868 fax.06-6567-6886

URL (ホームページ) <http://www.c-step.or.jp>



出展者の説明会

「2006 地域仕事づくりフェア」決定 総勢51の団体が出展!

11月20日(月)に「2006 地域仕事づくりフェア」が豊中市の千里ライフサイエンスセンターにて開催されます。今回はより多くの交流と成果(実績)を創造する事を最大の目的においており、総勢51団体の出展者ブースで展示・商談会を展開します。今回は大阪北部地域を中心に大阪府全域から作業所、NPO法人や社団法人等が「しごと」のパートナーを求めてやっています。

地域仕事づくりフェアを9月25日に開催しました。説明会ではフェアの意義や概要、出展ブースの活用方法や個別相談会について実行委員会より説明しました。特に参加企業等のアウトソーシングやその受け皿となるべき地域のNPOや社団法人、コミュニティビジ

ネスの活動を支える地域のネットワークづくりの促進が重要視される中、効果的なブースづくりやPR(営業)方法ノウハウを

ニート問題を考える! シンポジウムを開催

今回は記念講演に代えて国も重点施策と捉えているニート問題についてシンポ・パネルディスカッションを法政大学社会学部の樋口明彦先生をコーディネーター招き開催します。パネラーとしては先日、NHKでも放送されました「若者自立塾」を運営しているNPO法人おおさか若者就労支援機構を始め若者就労支援の現場の方々に実践や課題をレポートして頂き、ともしれば「ニート」の「抜けもの」という誤解がある中、この問題について理解と認識を深めようという企画です。その他アトラクションや昨年の発注・受注の成功事例報告や地元行政を中心に障害者就職ガイダンスとして模擬面接や地元求人企業による面接会もシンポジウム企画として開催します。

2006年度第1期人材スキルアップコース13名が修了

第1期人材スキルアップコースは6月26日~7月21日で実施致し、13名の参加者が全員修了しました。今年度から座学部門についても、会員企業のご協力を頂きビジネスナー講座は、大阪ガス(株)・日本システムテック(株)・コムニケーション講座は、(株)レナウン・西日本電信電話(株)で企業のビジネスナーやコミュニケーション講座を実施して頂きました。臨場感あふれる中、ほどよい緊張感を持ち受講させて頂く事が出来ました。9月28日の総括会議では、講師を務めて頂きました企業から、「受講者の前向きの姿勢に教える側も力が入った」など、実施受け入れに対する各企業の意見を集約し、また事務手続上

第1期の職場見学会は、(株)日建設計カネサ・トリテイホールディングス(株)、新光証券(株)、栗本商事(株)で2グループ分かれて4社の見学会を実施して頂きました。また、職場実習は、イトキン(株)・株クボタ2名、JFE継手(株)、ダイキ工業(株)、大和ハウス工業(株)、田辺製薬(株)、日本生命保険相互会社、西日本旅客鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)、近畿ビルサービス(株)、(株)福大阪府総合協会の計11社の協力のもと、13名の受講者に対して職場実習を実施しました。

現在、第2期のスキルアップコースを、10月2日~10月27日の期間で実施中、大阪府ケース連絡協議会からの推薦者は13名となっております。今期のスキルアップコース開催に向けては、全会員企業に向けて「ビジネスナー講座」と「コミュニケーション講座」の協力依頼をさせて頂き、ユニテカ株・(株)アウ・ヒューマンセンター!太陽工業(株)・株日本システムテック(株)の4社のエントリーを頂いております。第2期の職場見学会は、(株)

第2期人材スキルアップコース実施中
日清製粉(神戸工場)・株日立製作所(学)大阪産業大学・菊正酒造(株)のエントリーを頂き実施しました。
職場実習には、イトキン(株)・株クボタ2名、JFE継手(株)、ダイキ工業(株)、大和ハウス工業(株)、田辺製薬(株)、日本生命保険相互会社、西日本旅客鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)、近畿ビルサービス(株)、(株)福大阪府総合協会の計11社の協力のもと、13名の受講者に対して職場実習を実施しました。



実際の職場で仕事を体験

就職マッチング事業 人材開発・養成事業修了者に職場見学会を実施

2006年度、就職マッチング事業は、人材開発・養成事業を修了した受講者を対象に職場見学会を実施しています。人材開発・養成事業では、各市町村から「大阪府就労支援ケース連絡協議会」を通じて推薦のあつた42名で、そのうち事業修了者は29名となっています。この29名に対して、会員企業から提出のあつた求人(雇用)情報カードを基に職場見学会を実施して頂きました。

2006年度 求人(雇用)情報カード 受理状況(職場見学会予定企業) (2006年9月30日現在)

会員企業名	職種	事業実施形態	状況
1 コスモ警備保障株式会社	警備職	人材スキルアップ	
2 イオン株式会社	販売職	人材スキルアップ	
3 栗田工業株式会社	郵便受付業務	就業体験会	充足
4 株式会社日本アクセス	一般事務	ジョブトレーニング	充足
5 松尾電機株式会社	夜間宿直業務	就業体験会	充足
6 株式会社クボタ	清掃	就業体験会	充足
7 光洋精工株式会社	技能職	人材スキルアップ	充足
8 日本山村硝子株式会社	製造保全技能職	人材スキルアップ	
9 栗本商事株式会社	製品出荷業務、技術支援	人材スキルアップ	
10 田辺製薬株式会社	メール及び警備業務	人材スキルアップ	
11 東急リハビリ株式会社	不動産売買仲介営業職	人材スキルアップ	
12 社会福祉法人大阪自強館	事務員(ケアスタッフ)	人材スキルアップ	
13 株式会社レナウン	販売職	人材スキルアップ	
14 富士火災海上保険株式会社	一般職(事務職)		
15 興和株式会社	独自寮管理補助業務	人材スキルアップ	
16 住友電気工業株式会社	技術職	ジョブトレーニング	充足
17 倉敷紡績株式会社	技術職	人材スキルアップ	
18 株式会社片山山化学工業研究所	事務職	人材スキルアップ	
19 株式会社片山山化学工業研究所	事務職	人材スキルアップ	
20 関西バイント株式会社	塗料の製造・技能職	人材スキルアップ	
21 近畿日本鉄道株式会社	用務係	人材スキルアップ	充足
22 関西バイント株式会社	塗料の製造・技能職	人材スキルアップ	
23 象印マホービン株式会社	技術系スタッフ	人材スキルアップ	
24 宮崎機械システム株式会社	機械の仕上組立工	ジョブトレーニング	充足

注) 事業実施形態は、人材開発・養成事業の個別事業の実施状況です。
注) 状況にある「充足」とは、就職決定を表します。

受理事業は、9月30日現在で24件となっており、職場見学会等の事業実施の結果、就職が決定したのは8名という状況です。

会員企業訪問 企業相談員 4名体制に



野崎相談員

昨年度より引き続き実施しております。企業相談員求人(雇用)情報・OJT拡大事業に新たに1名が加わり、現在4名体制で会員企業の訪問を行っております。

内容は、①C-STEPの事業説明②人材養成事業の協力依頼③計画雇用についての説明とお願い等です。C-STEP全会員企業を対象にヒアリングを実施しており、200社あまりの会員企業を訪問させて頂きました。

2006年度内に、全ての企業へのヒアリングを行う予定です。

社会的企業の取り組みを中心に！ 労働政策研究会第6回・7回を開催

2006年度定例総会において、事業計画書の冒頭に「更なる人材開発・養成事業の複線化のため、就業体験の場の創出に向けての検討をより深めていきます。」と記載されました。総会以降、現在まで2回の研究会を開催しました。

まずは、「ソーシャル・ファーム及びソーシャル・エンタープライズの汎用性を考察する」と題し、就業体験の場づくりの拡大の模索を検討しました。

ゲストスピーカーに、経済学者であり、日本やフランスのホームレス調査等にも携わっておられる福原宏幸さん(大阪市立大学大学院経済研究科教授)をお招きし、「社会企業」の諸形態の基礎知識をはじめ、主にイギリスとフランスでの取り組みの報告として、7月11日に第6回を開催しました。

第7回は、前回の延長線上に位置づけ、イギリスとイタリアの社会的企業の取り組みの現地視察から帰国された、富田幸さん(理事)による報告会として9月27日に開催しました。

内容は、ロンドンでの地域をあげた「まちづくり」を基盤とした就業体験づくりと仕事づくりの取



り組みや、フィレンツェの社会的協同組合の活動と、それを支援するソーシャルバンクの実践内容などが、現地の映像とともに生々しく語っていただきました。

これまでの7回にわたる研究会の中間集約を行うとともに、人材開発養成事業の複線化への提案を広く会員からもとめる為、来る12月11日に「雇用問題研究会」の開催を予定しております。案内は追って送付致します。

大阪府地域就労支援事業 市町村の対応困難ケース事例の協議・調整を推進

C-STEPへの推薦者は42名

「地域就労支援事業」は、障害者・母子家庭の母親、中高年齢者、同和地区出身者などの中で、働く意欲・希望がありながら、雇用・就労を妨げるさまざまな阻害要因を抱える就職困難者等を対象に、身近な行政である市町村が、あらゆる雇用・就労施策や福祉施策などを活用し、地域の関係機関などと連携しながら、雇用・就労を支援する事業です。

本来、その市町村内で雇用・就労の支援を実現することが困難事例が生じた場合、市町村では個別ケース検討会議を

望ましいところですが、どうしてもその市町村内では対応が困難な相談事例が生じる場合があります。

このため、大阪府では「大阪府就労支援ケース連絡協議会(以下「ケース連協」と記載。)」を設置し、このような市町村の対応困難事例の協議・調整を図るなど、事業の推進に努めているところです。

具体的には、市町村で対応困難事例が生じた場合、市町村では個別ケース検討会議を

開催し、協議・調整の上、「就職サポートプラン」、「就労相談カード」、「個別ケース検討会議の意見」等を作成し、「ケース連協」に報告することになっています。

市町村から報告のあった事例について「ケース連協」ではその案件ごとに協議を行い、必要に応じて「社」おさか人材雇用開発センター(以下「C-STEP」と記載。)等の推薦・誘導を行うことになっています。

この間、市町村から報告のあった困難事例は、そのほとんどが、

就職困難者の就労・雇用のためのスキルアップであり、また、C-STEPが実施している「人材開発・養成事業」のメニューを希望していることから、必死的に「ケース連協」の協議・調整内容についても、C-STEP事業への推薦及び誘導が多い状況となっています。

平成18年度上半期は「ケース連協」を12回開催し、市町村等から報告のあった77名中、C-STEPへの誘導は42名(54.5%)となつています。

会員の取り組みの自己評価 C-STEP会員企業貢献度評価制度の活用を！

第2期「C-STEP会員企業貢献度評価制度」(以下「C-STEP貢献度評価」と略称)は、2002年4月1日～2007年3月31日の5年間の評価対象期間に設定して公表している評価項目にしたがって評価得点を算出し、審査評価を行い顕彰する制度です。

評価項目(評価部門)は、図のように5本柱で構成され、C-STEPの組織理念としての「雇用・就労」を通じた人権課題への会員企業としての取り組みを評価するものです。それぞれの評価項目にはウエイト付けがあり、評価表に明記してあります。

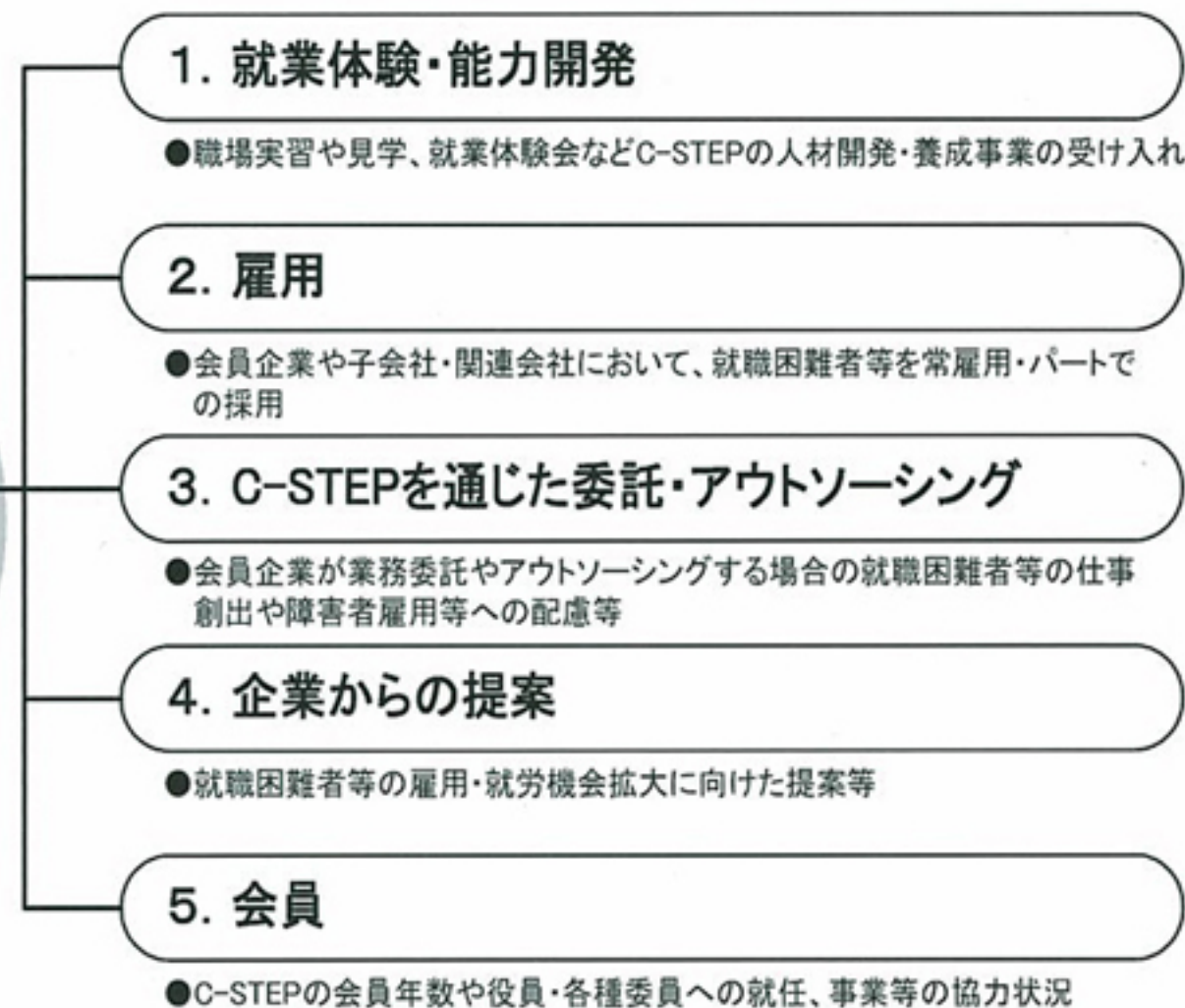


図 評価項目の5本柱

◎お願い・お知らせ◎

会員の皆さまへのお願い

会社概要届及び市町村会員連絡票のご協力を
本年5月、会員の皆さまに提出依頼しました、「2006年度の会社概要届及び市町村会員連絡票」について、まだ提出を頂いていない会員の皆さまには、早急のご提出をお願いします。

各様式は、当センターのホームページ(<http://www.c-step.or.jp/meeting.html>)でも情報掲載しておりますのでご利用下さい。

<会社概要届・市町村会員連絡票の取り組みのご理解を>

- ◎会員様の毎年度の基礎データとして登録し、雇用施策や具体的な事業の実施に当たっての重要な資源とさせて頂きます。
- ◎企業会員及び団体会員様は「会社概要届」、市町村会員様は「市町村会員連絡票」にて、各会員様の実情を把握させて頂きます。
- ◎社団法人としての財政確立(定款第7条=会費)に向けて、常に新しい資本金等に基づく次年度会費のご請求にも役立てております。

ニュース発刊の終了について

C-STEP会員並びに関係機関・団体のみなさまに定期発行させて頂いておりました「C-STEPニュース」について、当センター広報事業並びに情報誌紙発刊事業の改善(情報のスピード化)と、経費削減を図るために、今回号をもちまして紙面としての発刊を終了させて頂く運びとなりました。

今後、事業実施状況等の情報発信につきましては、ホームページにおきまして情報掲載してまいります。

誠に勝手ではございますが、ご理解を賜りますとともに、今後ともご助言・ご指導いただきますようお願い申し上げます。

大阪市就職準備離転職セミナー

C-STEPでは、母子家庭就労・自立支援センター連携事業として、大阪市からの委託を受け事業を実施しております。

今年度は、大阪市就職準備離転職セミナー「ワーク&ライフスタイル発見セミナー」母子家庭の母及び寡婦に向けたセミナーを開催しました。

講師に、ファイナンシャルプランナーの植田香代子さんを迎え、働き方と将来のライフスタイルなどについての講演をいただきました。

クレオ大阪中央(9月24日)、愛光会館(9月26日)、クレオ大阪西(10月1日)の3カ所で開催しました。季節的に運動会などと重なり、参加者は少なめでしたが、小人数なりに和気藹々と話し合う場をもつことができました。